

冠松次郎氏におくる詩

室生犀星

青空文庫

劔岳、冠松、ウジ長、熊のアシアト、雪溪、前劔
 粉ダイヤと星、凍つた藍の山々、冠松、ヤホー、ヤホー、

廊下を下がる蜘蛛と人間、

冠松は廊下のヒダで自分のシワを作つた。

冠松の皮膚、皮膚に沁みる絶壁のシワ、

冠松の手、手は巖を引ッ掻く。

冠松は考へてゐる電車の中、

黒部峡谷の廊下の壁、

廊下は冠松の耳モトで言ふのだ、

松よ 冠松よ、

冠松は行く、

黒部の上廊下、下廊下、奥廊下、

鐵^{てつ}でつくったカンヂキをはいて、
鐵^{てつ}できたへた友^{いゆう}情^{じやう}をかついで、

劔^{つるぎ}岳^{たて}、立^{やま}山[、]、双^{たに}六^{くろ}谷^べ、
黒^{くろ}部^べ、

あんな大きい奴^{やつ}を友^{とも}だちにしてゐる冠^{まつ}松[、]、

あんな大きい奴^{やつ}がよつてたかつて言^いふのだ、

冠^{まつ}松[、]くらゐおれを知^しつてゐる男はないといふのだ

あんな巨^{きよ}大^やな奴^{やつ}の懷^こ中^なで、

粉^{こな}ダイヤの星^{ほし}の下^{した}で、

冠^{まつ}松[、]は軀^みをかいて野^や營^{えい}するのだ。

青空文庫情報

底本：「紀行とエッセーで読む 作家の山旅」ヤマケイ文庫、山と溪谷社

2017（平成29）年3月1日初版第1刷発行

底本の親本：「読売新聞」

1930（昭和5）年8月17日

初出：「読売新聞」

1930（昭和5）年8月17日

入力：富田晶子

校正：雪森

2020年1月24日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<https://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

冠松次郎氏におくる詩

室生犀星

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>